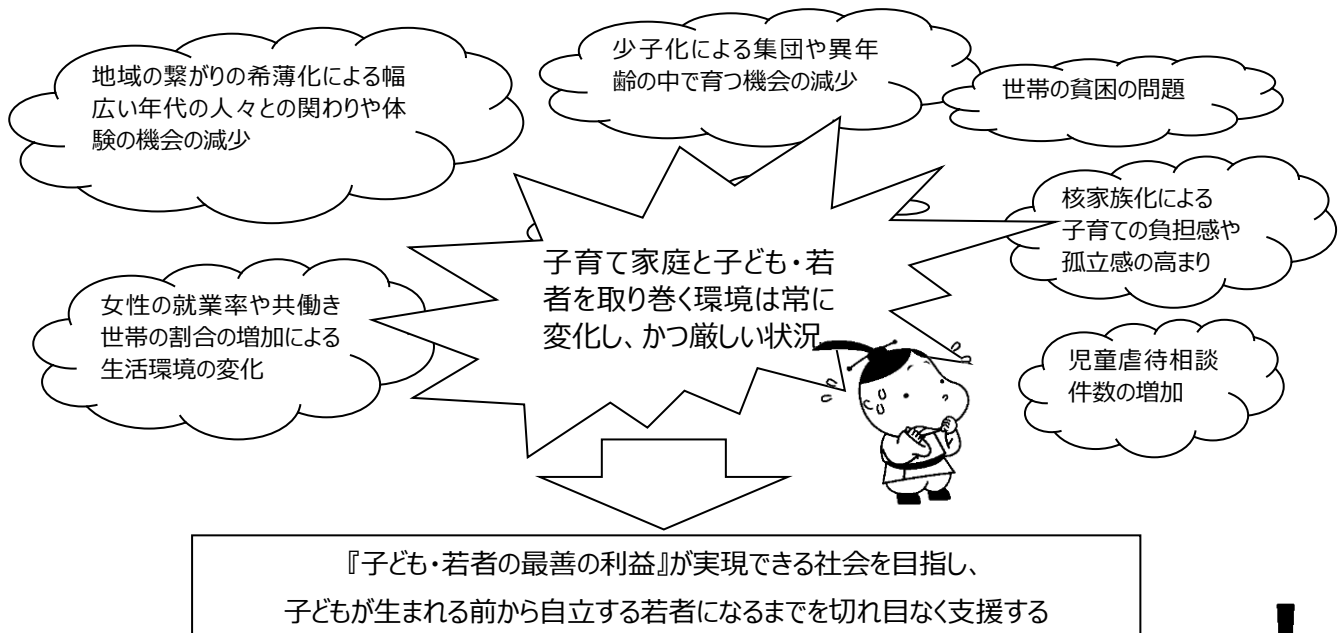


大津市子ども・若者支援計画について

計画の策定趣旨と基本理念



『大津市子ども・若者支援計画』（R2～R6）

基本目標 みんながつながり、ともに育ち合うまち 大津 ～子ども・若者の輝ける未来のために～

子育て負担感・孤立感を緩和し、子どもの成長に感動し、子育てに喜びを感じながら親も育つ社会の形成

社会のあらゆる分野が子ども・若者への支援について理解と関心を深め、役割を果たしながら支え、育ち合う環境づくり

ひとりひとりが発達段階に応じた個性や能力を発揮しながら自信と誇りをもって成長し、社会で活躍できるよう支援

基本理念を実現するための6つの基本目標

1. 安心して子どもを産み、育てることに喜びを感じられる支援の充実

4. 支援を必要とする子ども・若者へのきめ細やかな支援の充実

2. すべての子ども・若者が健やかに育ち、自立できる環境づくり

5. 貧困の状況にある子ども・若者たちへの支援の充実

3. 行政・学校園・地域が協働で子ども・若者の育ちを支える社会環境づくり

6. 虐待から子ども・若者を守る環境づくり

R 5 年度計画進捗状況総括

◆施策の実施状況について

6つの基本目標ごとにひも付けられた215の事業（再掲を除く）について、51の担当課が自己評価を行った。事業の実施状況の内訳は以下のとおり。

＜維持・推進＞・・・206事業（▲2事業）	＜拡 充＞・・・5事業（+1事業）
＜縮 減＞・・・1事業（±0事業）	＜休 止＞・・・1事業（+1事業）
＜事業終了＞・・・1事業（±0事業）	＜廃 止＞・・・1事業（+1事業）

◆目標ごとの主な取組について

1. 安心して子どもを産み、育てることに喜びを感じられる支援の充実
 - 子育てアプリの運用等による子育て相談や子育てに関する情報提供の充実
 - 子ども医療費助成の助成対象を中学校3年生までに拡充するなど、切れ目のない子育て支援の充実
2. すべての子ども・若者が健やかに育ち、自立できる環境づくり
 - 保幼小中連携推進事業の着実な実施による教育・保育の充実
 - 大津市青少年育成市民のつどい・中学生広場や自然体験学習などによる成長・発達にあった活動機会の提供の充実
3. 行政・学校園・地域が協働で子ども・若者の育ちを支える社会環境づくり
 - 児童館やつどいの広場で地域子育て支援拠点事業を展開するなど、子育て相談の場の充実
4. 支援を必要とする子ども・若者へのきめ細やかな支援の充実
 - 巡回相談での丁寧な対応、ことばの教室の開催など特別支援教育相談事業の充実
 - 子ども・若者総合相談窓口当事者交流、体験等の居場所事業を追加するなど、若者の社会的自立に向けた支援の充実
5. 貧困の状況にある子ども・若者たちへの支援の充実
 - 生活困窮家庭の子どもに対する学習、進学支援や養育費確保支援事業の着実な実施による子どもの貧困やひとり親家庭に対する支援の充実
6. 虐待から子ども・若者を守る環境づくり
 - CAP（子どもへの暴力防止プログラム）等子どもを様々な暴力から守り安心・安全に暮らすためのプログラムの実施
 - 育児や家庭の困りごと、育児疲れなどの課題を抱える家庭について、養育支援訪問事業や子育て短期支援事業の実施による寄り沿った支援の充実

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
拡充、推進した事業の割合	92.96%	92.96%	99.53%	98.14%
評価指標事業の達成度合	74.63%	86.68%	93.01%	98.66%

◆教育・保育の利用実績について

令和4年度に計画値の中間見直しを行った。

- 1号認定子ども（教育コース）は、市全体で減少傾向の見込み
- 2、3号認定子ども（保育コース）は、市全体で微減であるが、区域別にみると、中北部では増加傾向の見通し

◆地域子ども・子育て支援事業の利用実績について

主な増加項目についての理由

- 児童クラブへの通所希望の増加、及び民間児童クラブ数の増加による放課後健全育成事業の利用増加
- 育児疲れ等での利用など事業の充実による子育て短期支援事業の利用増加
- 保育所から認定子ども園へ移行した園の利用分及び新型コロナウイルス感染症の影響からの回復などによる幼稚園在園児を対象とした一時預かり事業、地域子育て支援拠点事業の利用増加